

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社 岡澤組)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.9.5変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	□	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	年齢・性別・昇進・福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築している。					5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	ハラスメント禁止に関する旨を従業員に周知している。					5.1 5.2 5.5		8.5 8.8								16.1		
	□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	毎月、個人の残業時間を集計し、従業員の労働時間を把握し、長時間労働防止に努めている。								8.5 8.8									
	□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	該当なし				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	毎月1回、各現場へパトロールを実施し、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。			3					8									
	□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	定期的に従業員とミーティングを実施し、業務・人間環境の把握を行い、社内で常に改善に努めている。			3														
	□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	就業規則に基づき柔軟な思考で労働への環境整備に取り組んでいる。					5.1 5.5		8.5		10.2 10.3								
	□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	教育訓練や能力開発セミナーの情報は、全従業員に周知し、訓練の機会を作っている。また、資格取得補助も行っている。			4	5.5			8	9									
	□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	パートタイム労働法、労働契約法等の内容を理解し、原則に沿った体制を整備している。					5.5		8.5		10.2 10.3								
	□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	協会けんぽチャレンジ宣言取り組み予定			3				8										
環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	現場事務所等にて発生した廃棄物の適切分別を行っている。また、産廃はマニフェストにて管理を徹底している。										11.6 12.4		14.1					
	□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	毎月、現場事務所におけるエネルギー（電気・ガス等）の使用量を把握している。							7.3					13					
	□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	冷暖房の設定温度管理、照明設備のLED化等節電に取り組んでいる。							7.2 7.3			12.4	13.3						
	□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	法令で規制されている有害化学物質を把握し、適切な使用に取り組むよう徹底している。			3.9		6.3					11.6	12.4						

